

土木インフラへのPFI手法の適用に関する研究

PFI事業の現況と課題

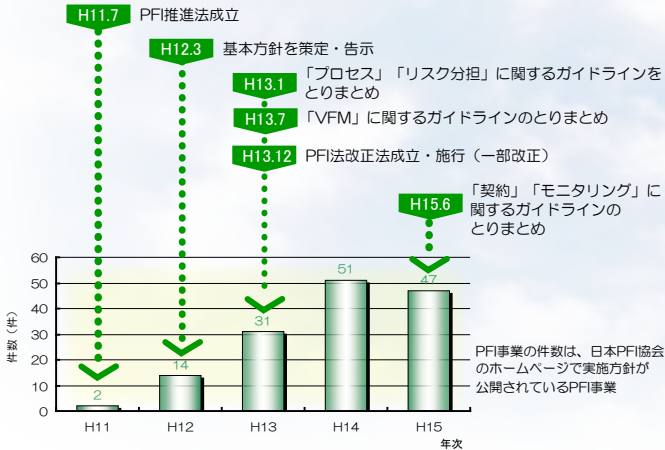
PFI事業の進捗はほぼ横這い

PFI法が施行されてからPFI事業は増加傾向にありましたが、平成14年度よりほぼ横這い傾向となっています。

〔PFIとは〕

「PFI (Private Finance Initiative) とは、公共施設の建設、維持管理、運営等を民間の資金、経営能力および技術的能力を活用して行う新しい手法です。

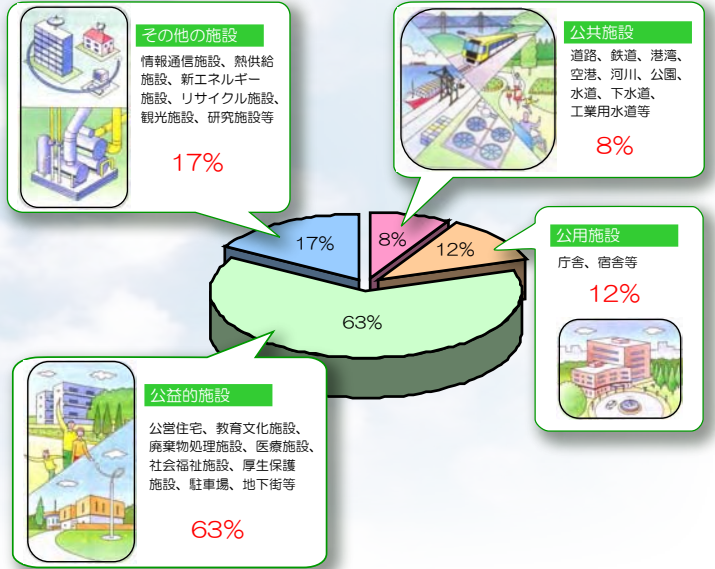
〔PFIに関する動きとPFI事業の普及状況〕



特定の施設に限定

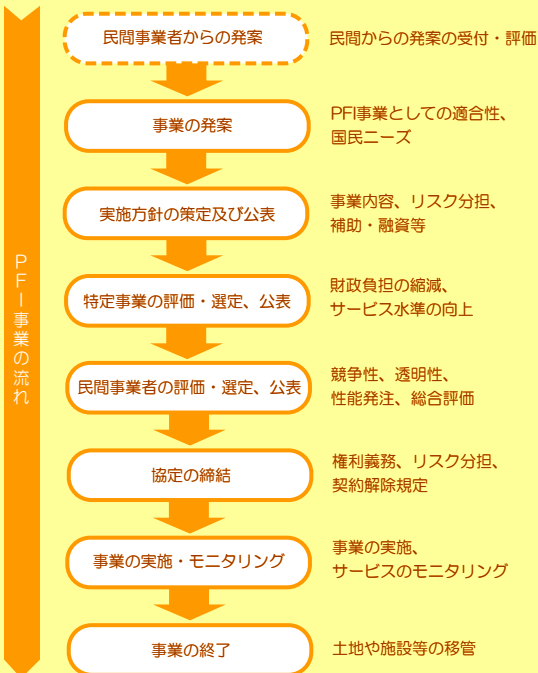
既往のPFI事業をみると、公益的施設の割合が高く、公共施設の割合は低くなっています。現在、土木インフラへのPFI手法の適用はほとんどありませんが、事業内容や地域の状況に応じたPFI手法等の活用が期待されます。

〔施設別の構成割合〕

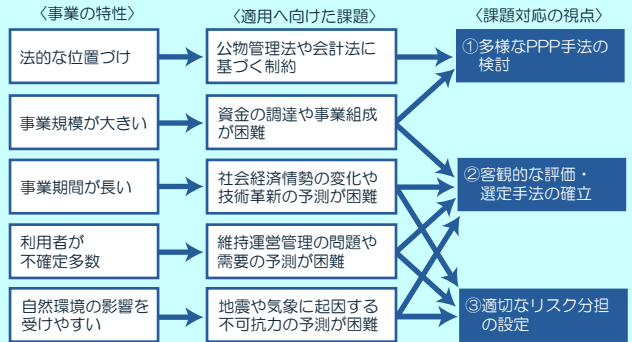


土木インフラへの適用へ向けた課題

PFI事業の課題



土木インフラへの適用へ向けた課題



【研究のアプローチ】

「官民パートナーシップの確立」

- ① PFI手法を含む多様なPPP手法を対象
- ② 客観的、定量的な評価・選定手法の確立
- ③ 民間事業者の創意工夫を活かすリスク分担の設定

※ PPP (Public Private Partnership)